

**3月4日 消防団等地域活動表彰**  
**菊池市消防団が受賞**

市消防団が令和5年度の消防団等地域活動表彰に選ばれました。平常時の活動により、地域防災力の向上に寄与し、地域住民の安全の保持、向上に顕著な功績があった、全国の消防団の模範となる消防団に贈られるものです。



市消防団は防火・防災への広報や女性消防隊による啓発活動など、市民の生命・身体・財産を守るための活動を行っています

**3月3日 老人クラブ芸能大会**  
**33組約130人が演奏や踊りなどを披露**

老人クラブ芸能大会が市文化会館で開催されました。市老人クラブ連合会と市民会館が主催し、今回で15回目。コロナ禍の影響で5年ぶりに開かれ、出演者は、カラオケやバンド演奏、踊りや紙芝居を披露しました。



踊りを披露する栄町老人クラブの皆さん

**2月5日・8日・9日 東京応化科学技術振興財団**  
**市内3高校に推薦図書を寄贈**

(公財)東京応化科学技術振興財団が、市内3高校に科学や理科に関する図書約51冊を贈りました。同財団は昨年10月にも市内の小中学校や市立図書館などに図書の寄贈や小学生向けの講演会を行っています。



寄贈を受けた菊池女子高校の皆さん。関連企業の東京応化工業(本社:神奈川)は本市への新工場建設に着工しています

**12月27日 倉敷紡績(株)熊本事業所**  
**市内保育所にタオルハンカチを寄贈**

森北工業団地内に工場を立地する倉敷紡績(株)熊本事業所が、自社技術を用いた抗菌・抗ウイルス加工タオルハンカチを市へ寄贈。地域貢献・地域活性化の一環として、市内保育所を代表し、各保育園に贈呈しました。



熊本事業所の佐野慎吾所長は「たくさん使ってほしい」と話しました

**1月23日 市身体障害者福祉協議会**  
**スポーツでコミュニケーション**

市身体障害者福祉協議会(黒田章会長)によるグラウンドゴルフ大会が、泗水ラドン温泉グラウンドゴルフ場で開催されました。会員約18人が参加し、暖かい気候の中、楽しくプレーをしていました。



同協議会ではスポーツ大会への参加や研修旅行などの活動を行っています。☎市身体障害者福祉協議会事務局(黒田) ☎(24)5732

**3月4日 市役所を表敬訪問**  
**坂井皇太さんがジュニア五輪に出場**

東京都で開かれる「第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会」(日本水泳連盟主催)に出場する坂井皇太さん(当時七城小6年・マリン鹿本)が市役所を訪れ、意気込みを語りました。



3月26日～30日に開催されたジュニア五輪では、健闘しましたが予選で敗退しました

**2月25日 田島菅原神社**  
**田島菅原神社神楽が奉納されました**

田島菅原神社神楽(市指定無形民俗文化財)が田島菅原神社で行われました。地区の代表の皆さんが集まって神事、玉串奉納を執り行った後、鈴と神を持った舞手が笛の音に合わせて「散座」を舞いました。



同神楽は明治時代初期に始められ、途中で途絶えましたが、地域の皆さんの尽力で復活し、現在まで継承されています

**2月23～25日 第8回「プラチナ・森の学校きくち」**  
**自然の中で未来のリーダーを目指す**

市内中学校から約40人が参加し、中央公民館をメイン会場に開催。国内外で活躍する講師による講話とフィールドワークを通して多様な物の見方があることを学び、身近な地域や世界規模の課題を考え、その成果を発表しました。



最終日の発表では「地域を知り、今ある資源を活用」「自然と共生するためにできること」など、さまざまなアイデアが出されました

**4月5日 坂本博さん・榮子さん夫婦(高野瀬)**  
**箱庭でいにしへの都を再現**

隈府の商店街では、昭和40年代頃まで子どもたちが中心となって、草や木などの自然の材料で箱庭を作っていました。当時を知る坂本さん夫婦が、7年前から毎年テーマを決めて自宅や店舗などで箱庭を制作し、無料で一般公開しています。



博さんは「多くの人たちに見に来てほしいです」と話しました。【公開期間】5月末まで。(金)日(祝)午前10時30分～午後4時 【ところ】坂本さん宅(隈府1604-4)

**3月4日 市役所を表敬訪問**  
**泗水中男子バレー部が九州大会へ**

福岡県で開かれる第41回九州中学校バレーボール選抜優勝大会に出場する泗水中学校男子バレーボール部が市役所を訪れ、意気込みを語りました。同バレー部は1月に行われた県予選で3位という好成績を収めています。



3月23～25日に行われた九州大会では、健闘しましたが予選で敗退しました

**3月3日 第34回泗水町少年剣道大会**  
**小中学生24人の剣士が汗を流す**

泗水武道館で泗水町少年剣道大会が行われました。当日は泗水町内の小・中学校の選手が参加。24人の剣士たちは日頃の稽古の成果を発揮し、ハツラツとした試合を展開しました。



泗水道場では毎週(月)休(金)の午後6時30分から泗水武道館で稽古に励んでいます。新しい部員も随時募集中です

**2月27日 春日神社(玉祥寺)**  
**560年以上の歴史を絶やさず継承**

春日神社で、女装した男性が踊る民俗芸能「玉祥寺のみやおどり」が奉納されました。同神社は菊池一族の20代菊池為邦公の時代(1446～1488)に建立され、玉祥寺のみやおどりは同じ頃に始められたといわれています。



踊り手は、どてら・編み笠・頭陀袋を身に着け、背中に杵を背負った2人の御大将が見守る前で、太鼓を叩きながら舞います